

LRコンサルティング(株)

3

DDH-BOX

昨今、日本はテレワークと五輪で標的とされサイバー攻撃は1日14億件も観測。一般的なウィルス対策ソフトやファイアウォール、UTMではサイバー攻撃の5割程度しか防げず、日本の大企業だけでなく、対策が不十分な中小企業はハッカーの標的とされ被害が拡大。そこで開発されたものがDDH-BOXです。ウィルス感染やハッカーの侵入は防げないため、感染することを前提として開発。官公庁（日銀、防衛省、警察庁など）や大手企業（みずほ銀行、MUFG、KDDI、IBMなど）のネットワークを監視している日本最高のセキュリティセンターJSOCのリストを使用し、ハッカーとの通信を24時間365日常時監視。またハッカーとの通信を検知した時点でその企業のネットワークはウィルスに侵されているため、調査復旧が必要となるが、数百万円もの費用が発生。そこでDDH-BOXに付帯されているサイバー保険でその費用までカバーしてくれ、中小企業が費用に悩まされず、迅速に調査復旧が可能に。調査復旧も実績ともに国内トップクラスの企業が対応し安心です。

感染しても外に出さない
「DDHBOX」とは



入口・内部対策だけでは防ぎきれないサイバー攻撃を、**出口部分で遮断するセキュリティ対策方法が重要視されています。**そこで、ウィルス感染を前提としており、**外部からの悪意のある不正通信を検知し、外部に情報を出さない出口対策専用ツールとしてDDHBOXを紹介します。**

イチオシ!

日本初のサイバー保険付帯した中小企業向け出口対策機器。大手企業でしか導入できなかったインターネットセキュリティの出口対策を中小企業でも実現できるサービス。日本唯一で純国産のため競争もなく、中小企業が対策できる最後の砦となります。またJSOCのリストを使用できるため信頼性が高く、難しい運用も必要ないため、特にIT人材が不足している地方の企業にはかなり魅力のあるものになります。

価格 800,000円(税抜)

〒870-0039 大分市中春日町5-32-208 担当：代表取締役 今徳 良

TEL:097-547-8726 FAX:097-515-8384

E-mail:info@rimix.co.jp URL:https://lrconsul.com/